

大河原 ロータリークラブ会報

2025~2026年度
国際ロータリーのテーマ

**UNITE
FOR
GOOD**

よいことの
ために
手を取りあおう

会 長：佐藤 能文 副会長：武者 昌洋
幹 事：中村 昭彦 副幹事：田中 史人

広報・IOC 委 員 長：岡崎 隆
副委員長：大橋 健男
委 員：岩間 範男
田村 久

2025~2026年度RI会長 フランシスコ・アレツォ
国際ロータリー第2520地区 加 藤 雄 彦
2025~2026年度ガバナー

例会日：毎週木曜日 12時30分 例会場：和洋亭ぶざん 柴田郡大河原町字新南 25-18 TEL 0224-51-1113

会長あいさつ

会 長 佐 藤 能 文

2026年5月14日(木) 第2776回 例会



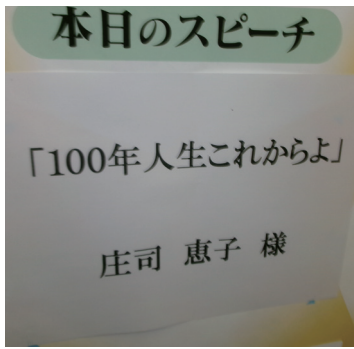
皆さんこんにちは、何かとお忙しい中、例会に出席頂きまして誠に有難う御座います。

それでは、5月最初の例会となりますので、5月誕生会員をご紹介させていただきます。6日 岩間 範男 会員 10日 田村 久 会員 17日 武者 昌洋です。誠にありがとうございます。続きまして5月結婚記念会員をご紹介致します。2日 立石 博政 会員 3日 佐藤 能文 会員 5日 渡辺 和子 会員 12日 高城 英男 会員です。誠にありがとうございます。

本日、スピーチを頂きます。「宮城のエンターテイナー」庄司 恵子 先生ですが、1941年生まれ、宮城県仙台市青葉区大倉（定義地区）出身。ご実家は、定義如来西方寺門前町にある有名な「定義とうふ店（三角あぶらあげ）」です。娘様の津軽三味線奏者のカスミさんと共に、「親娘ユニット」としてイベントやラジオ番組『恵子と KASUMI のい〜ぐする民謡』（TBC ラジオ）などで活動されています。また、地域貢献として、宮城県警の特殊詐欺被害防止広報大使や交通安全アドバイザーや楽天イーグルスの試合で国歌独唱などにも活躍されています。「明るく、楽しく、元気よく」が一番似合う庄司恵子先生から月に一度民謡を教えて頂いております。民謡の歌い方だけでなく、恵子先生の飾り気のない人間力が伝わり、自分自身もいつの間にか「明るく、楽しく、元気」な気持ちになっております。コンサートも行っております。楽しいですよへらへらで笑って一緒に歌って、そして心にしみる歌を聞いてグッと来て今年も、コンサートあります。ご案内してあります9月23日の祝日に、パレスへいあんにて、庄司恵子 85 オバースデーコンサートがあります。すでにチケットは完売しておりますが、何枚かは特別に準備するそうです。自分も行きます。どうぞ笑う門には福来る、一緒に行きましょう。それでは庄司恵子 先生、後程スピーチ宜しくお願い致します。

本日の会長挨拶は以上です。宜しくお願いします。





2026年5月21日(木) 第2777回 大河原ライオンズクラブ合同夜間例会

皆さんこんばんは、大河原ライオンズクラブの皆様ようこそ歓迎致します。改めまして、大河原ロータリークラブ・大河原ライオンズクラブ合同夜間例会に、ご出席頂きまして誠に有難う御座います。今年度58代の大河原ロータリークラブ 会長務めております佐藤と申します。

まずは、簡単にロータリークラブは、アメリカ人弁護士のポール・ハリス(1868 - 1947) が1905年2月23日、シカゴで設立されました。現在では世界で活動しております。200以上の国と地域に3万6,000以上存在し、全世界の会員数(ロータリアン)は116万人を超えております。日本国内のロータリークラブ数は2,300前後、会員数は8万人以上で推移しています。我が大河原ロータリークラブの会員数は、31名となっております。

現在では「多様な職業の人が集まり、仕事で得た知恵や経験を出し合って、地域社会を良くする為に活動している団体です。単なるボランティア団体ではなく、メンバー同士の信頼関係を基盤に、仕事と社会貢献の両立を目指しています

大河原ロータリークラブの活動としては、毎週木曜日に昼例会を開催し、2ヶ月に一度夜間例会を開催しております。主な活動として、奨学生への支援・子供食堂の支援・ポリオ撲滅募金活動・ロータリーカップ少年サッカー大会の開催・えずこサンププロジェクトへの支援・ガールスカウトの支援・グラウンド草取り清掃活動などを行っております

今回の合同夜間例会を開催出来たのも尾形会長に声掛けから始まり、同じ地域社会の課題解決に貢献する団体同士が、懇親を深める事は、非常意義があることだと考え是非実現したいと考えておりました。今後は、狭い大河原の中で何か共同で事業を行ったり、協力してイベントに参加したり等、幅広く交流出来る一歩になればと思います。







2026 年 5 月 28 日(木) 第2778回 例会

皆さんこんにちは、早いもので5月最後の例会となりました。ロータリーの年度としては、残すところあと1ヶ月となりました。こうして振り返りますと、一年というのは本当にあっという間だと痛感しております。そして、先週21日の大河原ライオンズクラブとの合同夜間例会にも多くの参加者の中で無事終了出来たこと厚く御礼申し上げます。ライオンズから17名、ロータリーから23名の40名の参加となりました。二次会も20名の参加がありました。狭い大河原町で奉仕活動している同志ともいえる大河原ライオンズクラブとの今後については交流を絶やすことなく、仲間である意識こそが友情が生まれ友好活動が生まれると確信しております。次年度にも交流を継続的に行う事を期待したいと思います。

さて、本日は、ガールスカウト宮城県第9団の鎌田美智子 委員長様からスピーチを頂戴いたしますがロータリークラブは「青少年奉仕」を重要な柱としており、ガールスカウト様は、社会奉仕という共通の理念で繋がっております。ガールスカウトは、「自ら考え、行動できる女性」を育てる社会教育団体であると聞いております。今後益々の活躍を期待したいと思います。

最後になりますが、例会終了後に次年度理事会も開催すると聞いておりました。どうぞ次年度理事会も宜しくお願い致します。

それでは、本日も、よろしくお願いいたします。

